

# 2019（令和元）年度 財務諸表

2019（平成31）年4月1日～2020（令和2）年3月31日

認定NPO法人  
生態工房

## 2019(令和元)年度 事業報告書

2019(平成31)年4月1日から2020(令和2)年3月31日まで

特定非営利活動法人 生態工房

### 1. 主な成果

#### ①水辺再生と「まっとうなかいぼり」を広める

昨年度に引き続き、協働による「かいぼり」を都立光が丘公園バードサンクチュアリ、上尾市上尾丸山公園の2ヶ所を実施し、八王子市長池公園の「かいぼり」をサポートした。また、都立井の頭恩賜公園における協働やかいぼり隊活動などによって、かいぼり後の水辺再生を進めた。加えて、観察会などのイベントやニュースレター、web媒体などでまっとうなかいぼりを普及啓発した。

#### ②在来種を紹介するグッズや出版物の企画製作

身近な在来種や絶滅危惧種などを紹介するグッズを企画製作した。野鳥関連のグッズ4点、イノカシラプラススコモとミヤコタナゴ関連のグッズ2点を製作した。2015年度に製作したアカミミガメ防除のすすめ方の本は、増補改訂版を出版した。

### 2. 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業 ※1※2	都立光が丘公園バードサンクチュアリとその周辺の環境保全と管理、武蔵野茅原管理組合の活動と運営、自然解説、企業連携による環境学習プログラムの実施、調査、研究。	通年 (330日)	都立光が丘公園バードサンクチュアリ、すずき原つば、事務局等	延 800人	光が丘公園およびバードサンクチュアリの来園者と管理者、当地を利用活用する不特定多数:約42,000人	11,971
(2) 外来生物の防除事業 ※1※2	外来生物の生息状況調査及び駆除作業に関する調査・研究・実践。外来生物に関する問題を普及啓発するプログラムや環境学習の企画運営。アカミミガメの法規制に関する政策支援、情報発信。	通年 (200日)	都立石神井公園、都立善福寺公園、事務局等	延 500人	活動地公園の来園者および管理者、外来生物防除を行う様々な主体、活動地を利用活用する不特定多数、当会が行う会議・講演・講習会の参加者、当会HPの情報を利用する人:約20,000人	5,212
(3) 緑地の管理・活用の支援事業 ※1※2※3	水辺の再生や希少種保全を目的とした自治体、公園管理者、市民団体等による様々な「かいぼり」の実施や運営。かいぼり前後の水生生物モニタリングの実施。保全活動やかいぼりイベントにおける市民参加コーディネート。公園緑地やビオトープの自然回復、植生管理、生物調査。また、関連施設の運営、利用者を対象とした環境学習、普及啓発活動、管理者や自治体等へ生息地保全のための企画・提案などを行う。	通年 (340日)	都立井の頭恩賜公園、さいたま市桜環境センター、都立石神井公園水辺観察園、上尾丸山公園、長野市信里地区、事務局等	延 1,000人	活動地を利用活用する不特定多数:約50,000人	24,734
(4) 保全活動を担う市民の育成事業 ※2※4	インターンシップを通じた環境保全活動を担う人材の育成。練馬区小学校の課外学習支援業務。	通年 (90日)	各活動地、事務局等	延 80人	インターンシップに参加する実習生10人。課外授業を受講する小学生とその家族70人。	192
(5) 保全活動への理解を促進するための広報事業 ※3	ホームページによる情報の更新及び公開。日常的に使用して親しみを覚えるような在来生物をモチーフとした商品の企画と販売。	通年 (60日)	事務局等	延 60人	ホームページにアクセスする不特定多数、商品購入者、講演会参加者、展示会来場者、寄稿した雑誌購読者など、当会の活動に関心のある不特定多数:約10,000人	1,882

※: 定款上の事業名

※1: 生きものの生息環境の保全、管理事業

※2: 自然との共生を目的とした環境学習事業

※3: 本法人の目的を達成するために必要な広報事業

※4: 保全・管理及び環境学習を推進するための人材育成事業

## 2019 (令和元) 年度 貸借対照表

2020年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 生態工房

(単位: 円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
(1)現金・預金		
現金	205,333	
普通預金	327,209	
郵便振替口座	6,000	
定期預金	4,000,000	
現金・預金 計	4,538,542	
(2)売上債権		
未収金	30,443,836	
売上債権 計	30,443,836	
(3)棚卸資産		
棚卸資産	4,004,029	
貯蔵品	54,566	
棚卸資産 計	4,058,595	
(4)その他流動資産		
前払金	854,291	
仮払金	4,803	
預け金	2,852	
出資金	100,000	
その他流動資産 計	961,946	
流動資産 合計		40,002,919
2. 固定資産		
(1)無形固定資産		
電話加入権	20,790	
無形固定資産 計	20,790	
固定資産 合計		20,790
資産 合計		40,023,709
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
未払金	1,491,406	
前受金	375,000	
短期借入金	15,906,331	
預り金	12,010	

未払法人税等	70,000		
未払消費税等	1,107,800		
流動負債 計		18,962,547	
負債 合計			18,962,547
<b>Ⅲ 正味財産 の部</b>			
前期繰越正味財産額		22,239,906	
当期正味財産増加額		△ 1,178,744	
正味財産 合計			21,061,162
負債及び正味財産 合計			40,023,709

# 2019 (令和元) 年度 財産目録

2020年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 生態工房

(単位: 円)

科 目	金 額
<b>I 資産の部</b>	
1. 流動資産	
(1)現金・預金	
手元現金	205,333
普通 預金	
三菱UFJ銀行 練馬光が丘支店	4,258
新生銀行	23,186
ゆうちょ銀行	279,452
多摩信用金庫 吉祥寺支店	20,313
郵便振替口座	6,000
定期 預金	
新生銀行	4,000,000
現金・預金 計	4,538,542
(2)売上債権	
未 収 金	
2019年度 受託事業収益	30,144,979
商品、工房のたまご 売上	274,811
2019年度 広告協賛金	246
2019年度 講師・会議・寄稿等謝礼	23,800
売上債権 計	30,443,836
(3)棚卸資産	
棚卸 資産	
工房のたまご	608,547
商 品	3,395,482
貯 蔵 品	
切手・レターパック他	41,366
収入印紙	13,200
棚卸資産 計	4,058,595
(4)その他流動資産	
前 払 金	
保 険 料	17,920
出 展 料	44,390
外 注 費	689,981
新聞 図書費	50,000

諸会費	32,000		
租税公課	20,000		
預け金			
paypal決済	2,852		
仮払金			
所得税(過払い分)	4,803		
出資金			
多摩信用金庫 吉祥寺支店	100,000		
その他流動資産 計	961,946		
流動資産 合計		40,002,919	
2. 固定資産			
(1)無形固定資産			
電話加入権	20,790		
無形固定資産 計	20,790		
固定資産 合計		20,790	
<b>資産 合計</b>			40,023,709
<b><u>II 負債の部</u></b>			
1. 流動負債			
未払金			
給料 手当(2019年度)	759,986		
旅費交通費(2019年度)	41,633		
法定福利費(2019年度法人負担分)	322,752		
外注費	123,200		
通信運搬費	2,520		
商品 仕入	71,442		
地代 家賃	93,500		
備品消耗品	76,373		
未払法人税等			
2019年度 住民税事業税	70,000		
未払消費税等			
2019年度 確定消費税	1,107,800		
前受金			
2020年度以降 受取会費	328,000		
2020年度 受取寄付金	47,000		
短期借入金			
多摩信用金庫 吉祥寺支店	15,906,331		
預り金			
委託商品 売上	8,150		

給与源泉所得税	1,860		
当会への寄附金	2,000		
流動負債 合計		18,962,547	
負債 合計			18,962,547
正味財産			21,061,162

## 2019 (令和元) 年度 活動計算書

2019(平成31)年 4月1日から 2020(令和2)年 3月31日まで

特定非営利活動法人 生態工房

(単位 :円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員	100,000		
特別会員	140,000		
賛助会員	125,000		
支援会員	219,000	584,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	363,394		
資産受贈益	59,950	423,344	
3. 受取助成金等			
受取助成金		94,000	
4. 事業収益			
(1)光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業 ※1※2	12,274,849		
(2)外来水生生物の防除事業 ※1※2	4,185,008		
(3)緑地の管理・活用の支援事業 ※1※2※3	25,363,419		
(4)保全活動を担う市民の育成事業 ※2※4	207,900		
(5)保全活動への理解を促進するための広報事業 ※3	1,300,157	43,331,333	
5. その他収益			
受取 利息	639		
雑 収 益	70,975	71,614	
経常収益 計			44,504,291
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
給料 手当 *	27,303,356		
法定福利費 *	3,888,807		
福利厚生費 *	46,279		
人件費 計	31,238,442		
(2)その他経費			
旅費 交通費 *	2,212,510		



車 両 費	320,260		
水道光熱費 *	74,179		
地代 家賃 *	1,064,508		
通信 運搬費 *	331,106		
保 險 料 *	41,831		
備品消耗品費 *	1,828,903		
貸 借 料	127,596		
印刷 経費 *	835,622		
修 繕 費 *	35,096		
売上 原価	831,260		
広告宣伝費	58,900		
講師等謝礼	190,000		
支払 報酬 *	280,346		
新聞 図書費	99,675		
支払手数料 *	24,701		
会 議 費	79,260		
研 修 費	27,040		
外 注 費	2,339,480		
諸 会 費	2,000		
租税 公課 (消費税除く)	28,800		
消 費 税 *	1,862,368		
施設等評価費用	56,950		
	その他経費 計	12,752,391	
	事業費 計	43,990,833	43,990,833
2. 管理費			
(1)人件費			
給料 手当 *	1,212,985		
法定福利費 *	172,765		
福利厚生費 *	2,055		
	人件費 計	1,387,805	
(2)その他経費			
旅費 交通費 *	1,399		
水道光熱費 *	3,295		
地代 家賃 *	47,292		
通信 運搬費 *	8,223		

保険料*	609		
備品消耗品費*	3,253		
印刷経費*	520		
修繕費*	1,559		
支払報酬*	12,454		
支払手数料*	456		
会議費	3,300		
諸会費	140,400		
租税公課(消費税除く)	8,605		
消費税*	32		
施設等評価費用	3,000		
	その他経費計	234,397	
	管理費計		1,622,202
経常費用計			45,613,035
当期経常増減額			△ 1,108,744
税引前当期正味財産増減額			△ 1,108,744
法人税、住民税及び事業税			70,000
前期繰越正味財産額			22,239,906
次期繰越正味財産額			21,061,162

※: 定款上における事業名

※1: 生き物の生息環境の保全、管理事業

※2: 自然との共生を目的とした環境学習事業

※3: 本法人の目的を達成するために必要な広報事業

※4: 保全・管理および環境学習を推進するための人材育成事業

#### 【\*費用の按分方法】

給料手当、法定福利費、福利厚生費、旅費交通費(一部)、水道光熱費、地代家賃、通信運搬費(一部)、保険料(一部)、備品消耗品費(一部)、印刷経費(一部)、修繕費、支払手数料(一部)、支払報酬については、職員の労働時間に応じて事業部門と管理部門に按分しました。消費税については、事業部門と管理部門における各々の課税売上高と当年度課税売上高合計の割合で按分しました。

## 2019(令和元)年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 生態工房

### 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日、2011年11月20日一部改正、NPO法人会計基準協議会)によっています。

#### (1) 棚卸資産の評価基準および評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は個別法によっています。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。

#### (3) 資産受贈益および施設等評価費用の評価方法

現物寄付を受けた場合、新品は受入時の定価や店頭価格、中古品は売却額や市場相場価格または定価の半額以下を目安として、適正な評価額を算定しています。この算定額を資産受贈益および施設等評価費用として表記しています。

### 2. 事業別損益の状況

別紙:注記2のとおり

### 3. 用途等が制約された寄付金等の内訳

用途等が制約された寄付金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。

当法人の正味財産は21,061,162円です。用途が特定された寄付金等は、当期で全額を使用しました。したがって、用途が制約されていない正味財産は21,061,162円です。

#### ①光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業(※1※2)に用途が特定された寄附金・助成金等 (単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
公財)東京都公園協会 助成金	0	94,000	94,000	0	
事業指定 受取寄付金および資産受贈益	0	175,917	175,917	0	
計	0	269,917	269,917	0	

#### ②外来水生生物の防除事業(※1※2)に用途が特定された寄附金・助成金等 (単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
事業指定 受取寄付金	0	78,160	78,160	0	
計	0	78,160	78,160	0	

#### ③緑地の管理・活用の支援事業(※1※2※3)に用途が特定された寄付金 (単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
事業指定 受取寄付金	0	54,000	54,000	0	
計	0	54,000	54,000	0	

①②③合計	0	402,077	402,077	0
-------	---	---------	---------	---

※:定款上における事業名

※1:生き物の生息環境の保全、管理事業

※2:自然との共生を目的とした環境学習事業

※3:本法人の目的を達成するために必要な広報事業

※4:保全・管理および環境学習を推進するための人材育成事業

#### 4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	計算書類に 計上された金額	左記のうち役員及び 近親者との取引総額
(活動計算書)		
受取会費	584,000	50,000
受取寄付金	423,344	10,000
外注費	2,339,480	2,081,200
活動計算書 計	3,346,824	2,141,200

## (別紙) 注記2. 2019(令和元)年度 事業別損益の状況

(単位: 円)

特定非営利活動法人 生態工房

	事業部門					管理部門	計
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		
<b>【収益の部】</b>	サンクチュアリ	外来生物	緑地支援	市民育成	広報		
1. 受取会費						584,000	584,000
2. 受取寄付金等	175,917	78,160	54,000			115,267	423,344
3. 受取助成金	94,000						94,000
4. 受託事業収益	11,948,444	4,114,242	25,297,119	207,900			41,567,705
5. 自主事業収益	326,405	70,766	66,300		1,300,157		1,763,628
6. 受取利息・雑収益						71,614	71,614
経常収益 計	12,544,766	4,263,168	25,417,419	207,900	1,300,157	770,881	44,504,291
<b>【費用の部】</b>							
(1)人件費							
給料 手当 ※	8,508,440	3,687,354	14,330,768	147,615	629,179	1,212,985	28,516,341
法定福利費 ※	1,211,854	525,188	2,041,126	21,025	89,614	172,765	4,061,572
福利厚生費 ※	14,423	6,250	24,290	250	1,066	2,055	48,334
(2)その他経費							
旅費 交通費 ※	514,047	185,835	1,486,876	4,504	21,248	1,399	2,213,909
車 両 費	7,300	64,270	248,690				320,260
水道光熱費 ※	23,116	10,018	38,935	401	1,709	3,295	77,474
地代 家賃 ※	331,729	143,763	558,730	5,755	24,531	47,292	1,111,800
通信 運搬費 ※	68,044	58,654	155,233	1,085	48,090	8,223	339,329
保 険 料 ※	12,943	3,382	25,116	74	316	609	42,440
備品消耗品費 ※	460,046	170,754	1,196,020	396	1,687	3,253	1,832,156
賃 借 料			127,596				127,596
印刷 経費 ※	25,976	33,104	669,299	63	107,180	520	836,142
修 繕 費 ※	10,937	4,739	18,421	190	809	1,559	36,655
売上 原価					831,260		831,260
広告宣伝費					58,900		58,900
講師等謝礼			190,000				190,000
支払 報酬 ※	87,363	37,861	147,146	1,516	6,460	12,454	292,800
新聞 図書費	18,940	49,987	30,748				99,675
支払手数料 ※	3,962	2,518	14,225	55	3,941	456	25,157
会 議 費		44,000	35,260			3,300	82,560
研 修 費	17,400		9,640				27,040
外 注 費	59,400		2,280,080				2,339,480
諸 会 費			2,000			140,400	142,400
租税 公課 (消費税除く)	11,000	4,000	13,600		200	8,605	37,405
消 費 税 ※	527,570	179,870	1,090,113	8,935	55,880	32	1,862,400
施設等評価費用	56,950					3,000	59,950
経常費用 計	11,971,440	5,211,547	24,733,912	191,864	1,882,070	1,622,202	45,613,035
当期経常増減額	573,326	△ 948,379	683,507	16,036	△ 581,913	△ 851,321	△ 1,108,744

※: 給料手当、法定福利費、福利厚生費、旅費交通費(一部)、水道光熱費、地代家賃、通信運搬費(一部)、保険料(一部)、備品消耗品費(一部)、印刷経費(一部)、修繕費、支払手数料(一部)、支払報酬については、職員の労働時間に応じて事業部門と管理部門に按分しました。消費税については、事業部門と管理部門における各々の課税売上高と当年度課税売上高合計の割合で按分しました。